令和6年度
長岡市社会資本総合整備計画等
事業評価監視委員会

計　画　名：社会資本総合整備計画

「長岡市栃尾地区都市再生整備計画」

分　　野：都市再生

交付金名：都市構造再編集中支援事業

評価種別：事後評価

令和7年2月5日

長岡市

目　　次

1. 社会資本整備総合交付金制度の概要について
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P3

2. 社会資本総合整備計画の概要について　・・・P7

（1）上位計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P7

（2）本整備計画の概要・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P13

（3）事業の内容・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P19

【 質　疑 】

3. 評価結果の内容について　・・・・・・・・・・・・・・・P33

（1）成果の達成度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P33

（2）事業の効果発現要因の整理・・・・・・・・・・・・・・・・・P43

【 審　議 】

4. 今後の整備方針について　・・・・・・・・・・・・・・・P46

【 審　議 】

１．社会資本整備総合交付金制度の概要について

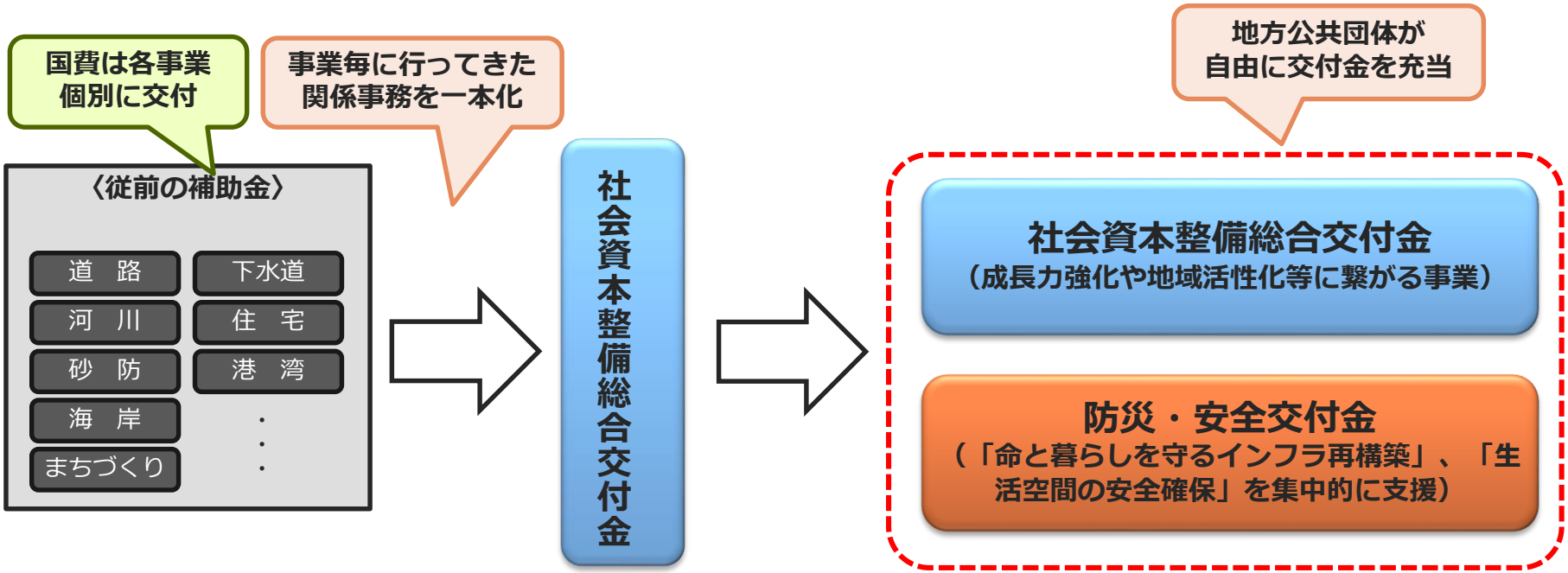
社会資本整備総合交付金の概要

①社会資本整備総合交付金とは

・平成22年度に創設
・地方公共団体が作成した社会資本総合整備計画に基づく取組みについて、基幹的な社会資本整備事業のほか、関連する社会資本整備や効果促進事業を総合的・一体的に支援
・国土交通省所管の地方公共団体向け個別補助金を一つの交付金に原則一括
・自由度が高く、創意工夫を活かせる総合的な交付金

②防災・安全交付金とは

・平成24年度補正予算において創設
・地域住民の命と暮らしを守る総合的な老朽化対策や、事前防災・減災対策の取組み、地域における総合的な生活空間の安全確保の取組みを集中的に支援



出典：国土交通省 社会資本整備総合交付金の概要

社会資本整備総合交付金の対象事業

住宅・社会資本の整備
＋
効果促進事業

⇒ **整備計画に掲げる政策目標の達成（成果指標で事後評価）**

住宅・社会資本の整備

基幹事業

○ 道路　○ 港湾　○ 河川　○ 砂防
○ 下水道　○ 海岸　○ 都市公園　○ 市街地
○ 住宅　○ 住環境整備　**○ 都市再生整備**　等

（社会資本整備総合交付金の例）
・産業・観光振興等による活力ある地域の形成
例）都市公園の整備

例）港湾施設の整備

・民間投資を誘発する取組
例）PFI等を活用した下水汚泥固形燃料化施設等の導入

（防災・安全交付金の例）
・インフラ老朽化対策
例）橋梁・トンネルの補修

・生活空間の安全確保
例）通学路の交通安全対策

・事前防災・減災対策
例）河川堤防の緊急対策

効果促進事業

○計画の目標実現のため基幹事業と一体となって、基幹事業の効果を一層高めるために必要な事業・事務
○全体事業費の2割目途

（社会資本整備総合交付金の例）
・アーケードモールの設置・撤去
・観光案内情報板の整備
・社会実験（レンタサイクル、自転車乗り捨てシステム等）
・計画検討（無電柱化、観光振興等）

例）観光案内情報板の整備

（防災・安全交付金の例）
・ハザードマップの作成・活用
・防災教育、水防訓練、防災訓練、避難訓練の実施
・防犯灯、防犯カメラの整備　等

例）ハザードマップの作成・活用

例）水防訓練の実施

※このほか、関連社会資本整備事業（基幹事業と一体的に実施することが必要な社会資本整備重点計画法に掲げる社会資本整備事業及び公的賃貸住宅の整備に関する事業）がある。

出典：国土交通省 社会資本整備総合交付金の概要

（都市再生整備計画）都市構造再編集中支援事業の概要

①都市再生整備計画とは

・平成16年度に、「まちづくり交付金制度」として創設。平成22年度から社会資本整備総合交付金に統合され、都市再生整備計画事業として位置付け。

・都市再生整備計画に位置付けられたまちづくりに必要な幅広い施設等の整備を交付金の対象とする。

②都市構造再編集中支援事業とは

・令和2年度に創設。

・「立地適正化計画」に基づき、市町村等が行う都市機能や居住環境の向上に資する公共公益施設の誘導・整備、防災力強化の取組等に対して総合的・集中的な支援を行う制度。

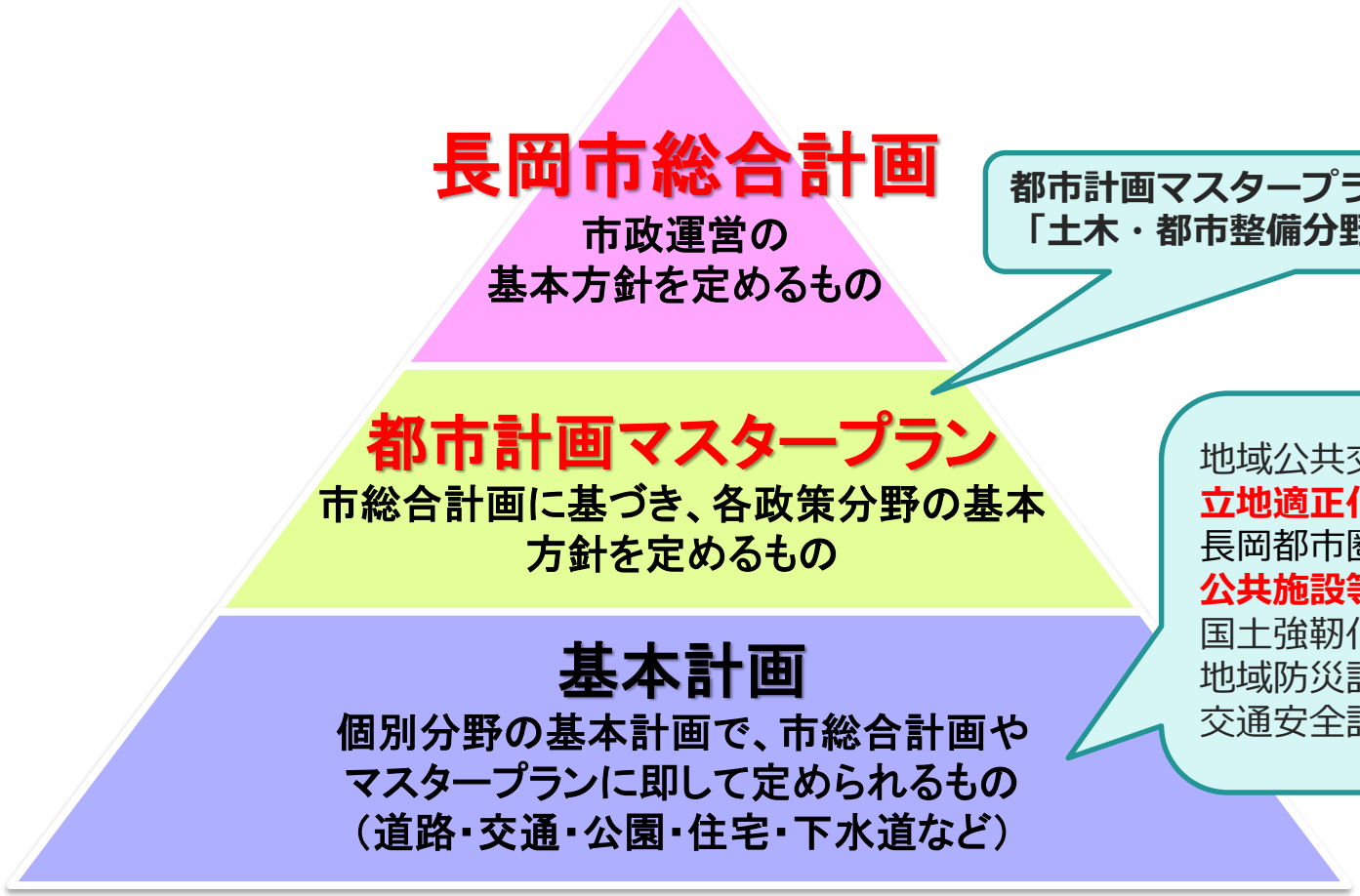
・本整備計画は、令和元年度に「社会資本総合整備計画」として開始し、当該制度の創設に伴い令和2年度から「都市構造再編集中支援事業」に移行。

出典：国土交通省

２．社会資本総合整備計画の概要について

（１）上位計画の概要

本整備計画の位置づけ



都市計画マスタープランは
「土木・都市整備分野」を受け持つプラン

地域公共交通網形成計画
立地適正化計画
長岡都市圏交通円滑化総合計画
公共施設等総合管理計画
国土強靭化計画
地域防災計画
交通安全計画　等

社会資本総合整備計画

上位計画：長岡市総合計画（H28～R7）

将来像

前より前へ！長岡　志を未来に活かし輝き続けるまち

策定の目的

市政の基本方針及び政策分野の施策方針を総合的に定める

政策・施策の柱等

○政策１．
協働によるまちづくり
○施策の柱４－３．
地域コミュニティ活動の推進
○施策の柱５－１．
拠点性を高めるまちづくりの推進
○土地利用構想　等

基本施策の方向性

- 各地域の中心部においては、公共サービス等を受けやすい生活利便性の高い良好な環境形成を推進するとともに、都市機能の適正配置による拠点性の向上を図る。
- 地域における市有施設等を活用した交流・活動拠点の整備、自由な発想による市民力や地域力が十分に発揮される環境づくりを積極的に推進する。
- 市民や地域、事業者、とりわけ将来を担う若者層が、積極的かつ主体的にまちづくりに参画し、活躍できる環境づくりを強力に推進する。

出典：長岡市総合計画（平成28年3月）

上位計画：都市計画マスタープラン（R3～R12）

地域別構想　6 栃尾地域

■**主な課題**

○日常生活に必要なサービス機能をまちなか居住区域内に維持・確保し、人口密度を高める

○織物等の工場推進撤退に伴う遊休地の発生

整備方針

未利用地の解消を図り、地域住民の活動の場を支援するほか、土砂災害防止工事や日常生活に必要な「地域の足」の確保、冬期間における移動環境の整備により、地域住民が安全・安心に暮らせるまちづくりを進める。

主な取り組み

（１）栃尾地域交流拠点施設（仮称）の整備と地域活性化の取組支援

→栃尾地域交流拠点施設（仮称）の整備の推進／中央公園のリニューアル／支所跡地等の有効活用についての検討

（５）日常生活に配慮した都市基盤整備の推進

→都市内幹線道路の整備の促進／生活道路の拡幅改良、流雪溝施設更新工事の推進

出典：長岡市都市計画マスタープラン（令和3年3月）

長岡市立地適正化計画（H29～R8年度）

都市拠点の役割

■地域拠点（栃尾地域中心部を含む）

◇診療所、スーパーマーケット、ドラッグストア、市役所支所などがある程度集積

◇これらの施設に地域住民が集まり、快適で利便性の高い暮らしが享受できる

◇暮らす人に安全・安心な空間を提供する

都市機能誘導の方針

◇地域拠点では、地域の中心として地域を支える都市機能の維持・誘導を図る

◇地域拠点では、日常生活に必要な基礎的な都市機能及び安心して住み続けられる環境を確保するために必要な都市機能の維持・誘導を図る

■都市機能誘導区域に誘導する機能
・病院・診療所、子育て支援、近隣商業施設、金融、生涯学習、図書館、文化会館、体育館、支所・行政サービス等

■栃尾地域交流拠点施設（トチオーレ）について

出典：長岡市立地適正化計画（令和5年3月）

公共施設等総合管理計画（H28から30年間）

策定の目的

今後の公共施設等の管理に関する基本的な方針を示し、持続可能なまちづくりを図っていく

対象施設

公共建築物　：学校、公営住宅、コミュニティ施設、スポーツ施設、文化施設、市庁舎、等
インフラ施設：道路、橋梁、上水道、下水道、公園、等

長岡市が目指す公共施設等のマネジメント

○**公共施設等の利活用を通じて、上位計画である長岡市総合計画で掲げる政策の実現を目指す公共施設等のマネジメント**

○**地域の特性に配慮し、地域の自主性を尊重する公共施設等のマネジメント**

マネジメント等の方針

- 全ての公共施設等の更新を行うと、相当規模の費用の増大が見込まれるため、施設の更新費を抑える必要があるほか、施設の適正配置を図っていくうえでも、施設の総量を抑制していく必要がある。
- 施設の建替時には複合化、多機能化を検討するとともに、施設の空きスペースに多機能の導入を検討する等、維持更新費の縮減と市民の利便性の向上を目指す。
- 未利用地や施設跡地は、施設の量の適正化・適正配置を進めるための貴重な種地であり、有効活用を図る。また、未利用地・未利用施設には周辺に不足している機能を導入する等、有効活用を図る。

出典：公共施設等総合管理計画（平成29年3月）

２．社会資本総合整備計画の概要について

（２）本整備計画の概要

本整備計画の概要

計画の名称	長岡市栃尾地区都市再生整備計画
計画期間	令和元年度～令和５年度（５年間）※

※令和元年度は「社会資本整備総合交付金事業」、令和２年度以降は「都市構造再編集中支援事業」

計画の目標

公共施設の再編・集約化による都市機能更新を契機とした、地域の暮らしの魅力・利便性向上と、多世代交流や地域住民の多様な活動によるにぎわい再生を図る。

計画の成果目標

	項　　目	従前値（H30）※	目標値（R05）
1	地域交流拠点施設の年間利用者数	109,837人/年	**110,000人/年**
2	整備計画区域内における空き家の件数	36件	**36件**
3	整備計画区域内におけるイベント参加者数	42,597人/年	**47,000人/年**
4	谷内商店街の歩行者数	1,608人/2日	**1,620人/2日**

※従前値（H30）は、計画策定時において確認・算出した実績の数値。

本整備計画の概要

評価指標１

○地域交流拠点施設の年間利用者数

目標値設定の考え方

○地域交流拠点施設の利用者数を維持することにより、「地域の暮らしを支える機能・サービスの充実等による便利なまちづくり」の効果を確認。

【従前値】
109,837人/年

【目標値】
110,000人/年

指標の算出方法

○従前値は移転前の公共施設（文化センターと市民会館）、目標値は地域交流拠点施設（トチオーレ）の年間利用者数を集計。
○長岡市栃尾支所地域振興課の調査による。

本整備計画の概要

評価指標２

○整備計画区域内における空き家の件数

目標値設定の考え方

○空き家を活用して都市機能の集約・立地誘導及び居住誘導を図ることによる「地域の暮らしを支える機能・サービスの充実等による便利なまちづくり」の効果を確認。

【従前値】
36件

【目標値】
36件

指標の算出方法

○上水道の閉栓情報に基づき、現地調査等で状況を確認。
○アパート等の賃貸住宅や更地、倉庫・作業所等は対象外とする。

本整備計画の概要

評価指標３

○整備計画区域内におけるイベント参加者数

目標値設定の考え方

○地域交流拠点施設及び計画区域内におけるイベントへの参加者数の増加による「中心部のにぎわいの創出・地域発信のまちづくり」の効果を確認。

【従前値】
42,597人/年

【目標値】
47,000人/年

指標の算出方法

○地域交流拠点及び計画区域内におけるイベントの参加者数を集計。
○長岡市栃尾支所地域振興課の調査による。

本整備計画の概要

評価指標４

○谷内商店街の歩行者数

目標値設定の考え方

○谷内商店街の歩行者通行量を現状維持することにより、「中心市街地のにぎわいの創出・地域発信のまちづくり」の効果を確認。

【従前値】
1,608人/2日

【目標値】
1,620人/2日

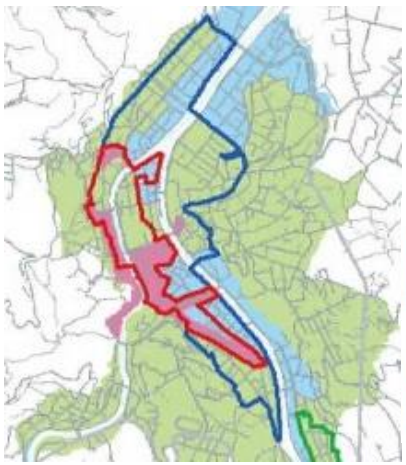
指標の算出方法

○従前値：H27～29の３ヶ年の平日と土曜日の合計歩行者数の平均値を集計。目標値：R4～５の２ヶ年を対象として、同様の調査を実施。
○長岡市地域振興戦略部の調査による。

２．社会資本総合整備計画の概要について

（３）事業の内容

事業の内容（位置図）



■基幹事業［地域生活基盤施設］
市民会館跡地駐車場

○関連事業
文化センター改修工事

■基幹事業［公園］
中央公園再整備（改修）

■基幹事業［地域生活基盤施設］
情報案内誘導板 ○

■基幹事業［高質空間形成施設］
バリアフリー点字誘導ブロック

長岡市栃尾地区（23.4ha）

■基幹事業［地域生活基盤施設］
交流広場

■基幹事業［高次都市施設］
栃尾地域交流拠点施設

□提案事業［地域創造支援事業］
公立図書館整備事業

■基幹事業［道路］
市道栃尾金町中央公園線（改良）

□提案事業［まちづくり活動推進事業］
栃尾中心部にぎわい創出活動

□提案事業［事業活用調査］
事業効果分析調査

凡　例
基幹事業
提案事業
関連事業

事業の内容（進捗状況）

長岡市栃尾地区都市再生整備計画

	番号	事業名	事業内容	事業実施期間（年度）					全体事業費
				R01	R02	R03	R04	R05	（百万円）
基幹事業	1	市道栃尾金町中央公園線	道路改良 L＝63m			完了			63.3
	2	中央公園再整備	公園改修 A＝7,842㎡			完了			172.5
	3	交流広場	半屋外空間・交流広場 A＝631㎡			完了			96.8
	4	市民会館跡地駐車場	市民会館除却・駐車場整備 A＝3,270㎡					～R6.8	85.4
	5	情報案内誘導板	６基（看板２基、誘導板４基）					完了	7.1
	6	バリアフリー点字誘導ブロック	L＝340.9m（施工延長）					完了	3.9
	7	栃尾地域交流拠点施設	A＝3,289㎡			完了			1,570.1
提案事業	8	公立図書館整備事業	栃尾地域交流拠点施設内 785㎡			完了			375.5
	9	事業効果分析調査	歩行者数調査					完了	0.6
	10	栃尾中心部にぎわい創出活動	空き家活用事業補助金 にぎわい創出事業補助金					完了	11.7
	年度別事業費		計	310.0	716.7	1,257.0	35.2	68.0	2,386.9

※端数処理の関係で合計値が一致しない場合がある

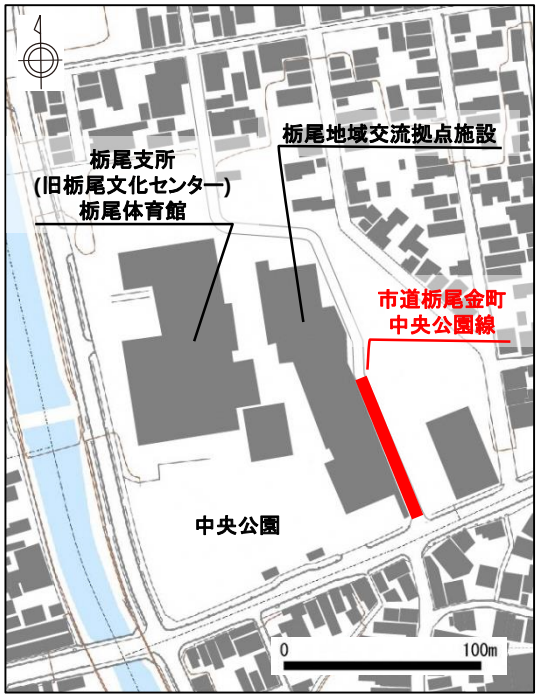
事業の内容：基幹事業

01　市道栃尾金町中央公園線

目的・効果：県道長岡栃尾巻線～栃尾地域交流拠点施設への動線である市道栃尾金町中央公園線の改良を行う。

事業の内容：道路改良　L＝63m

工期：R１～３　【完了】



事業の内容：基幹事業

02　中央公園再整備

目的・効果：栃尾地域交流拠点施設の整備に合わせ、地域住民の憩いの場としてだけでなく、遊び、運動、イベント等、多様な活動ができる公園として改修を行い、地域の交流促進、にぎわい創出を図る。

事業の内容：公園改修　A＝7,842㎡

工期：Ｒ２～３　　【完了】

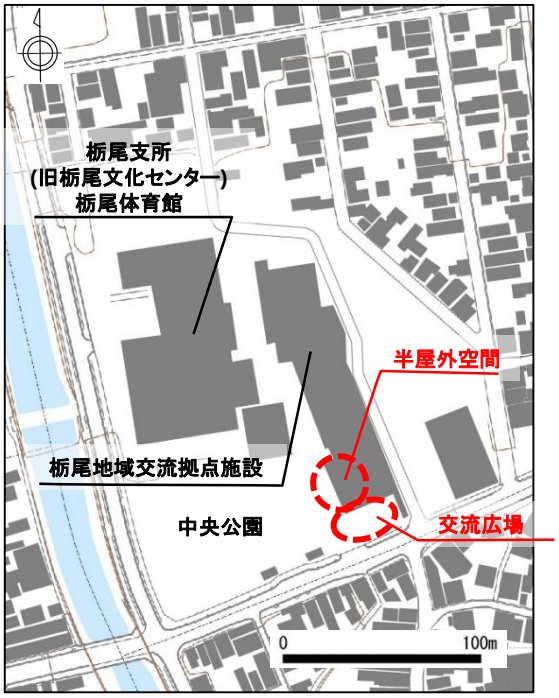
事業の内容：基幹事業

03　交流広場

目的・効果：栃尾地域交流拠点施設利用者等の憩い・交流の場として、またマルシェなどのイベント開催や軽スポーツ等、地域住民等の多様な活動機会を提供する広場の整備を行う。

事業の内容：半屋外空間・交流広場　A＝631㎡

工期：Ｒ１～３　【完了】



半屋外空間

事業の内容：基幹事業

04　市民会館跡地駐車場

目的・効果：栃尾地域交流拠点施設、栃尾支所、栃尾体育館等の利用者のための駐車場を整備する。イベント等の開催時、多目的広場としての活用も想定する。

事業の内容：市民会館除却・駐車場整備　A＝3,270㎡

工期：Ｒ３～６　【R6.8完了】

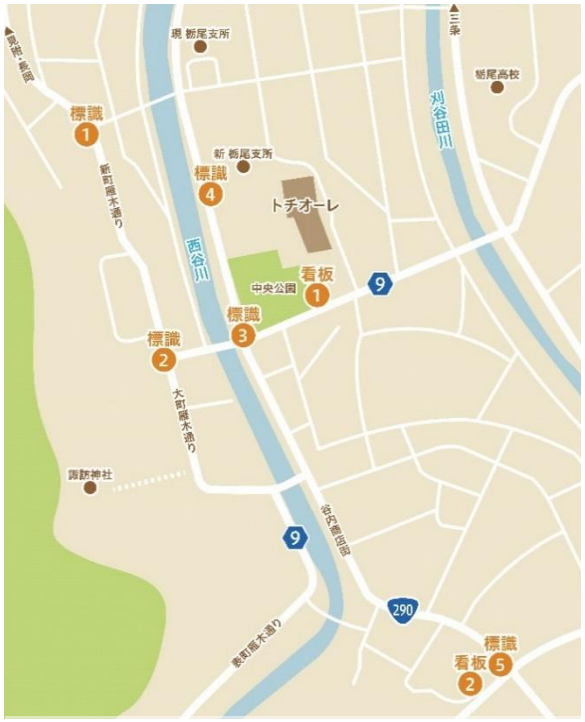
事業の内容：基幹事業

05　情報案内誘導板

目的・効果：計画区域内外から栃尾地域交流拠点施設へのアクセス誘導、また雁木通り等、観光資源等との連携を図り、地域内の回遊性向上を図るため、情報案内版を設置する。

事業の内容：情報案内誘導板６基（看板２基、誘導板４基）

工期：Ｒ５　【完了】



設置位置図

看板

標識

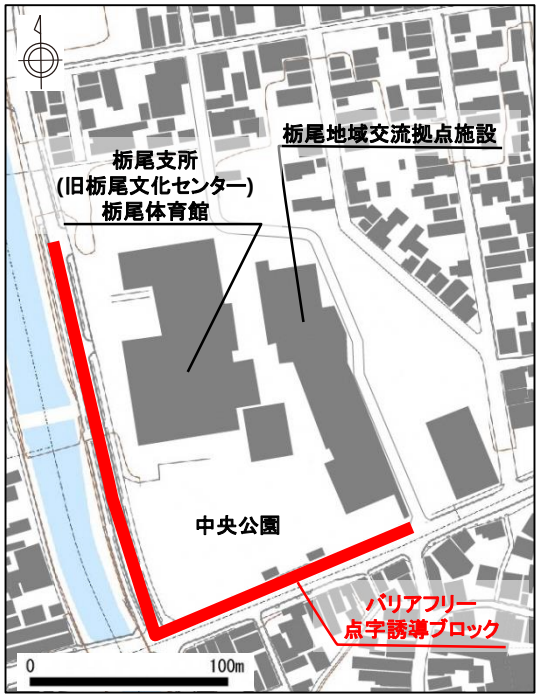
事業の内容：基幹事業

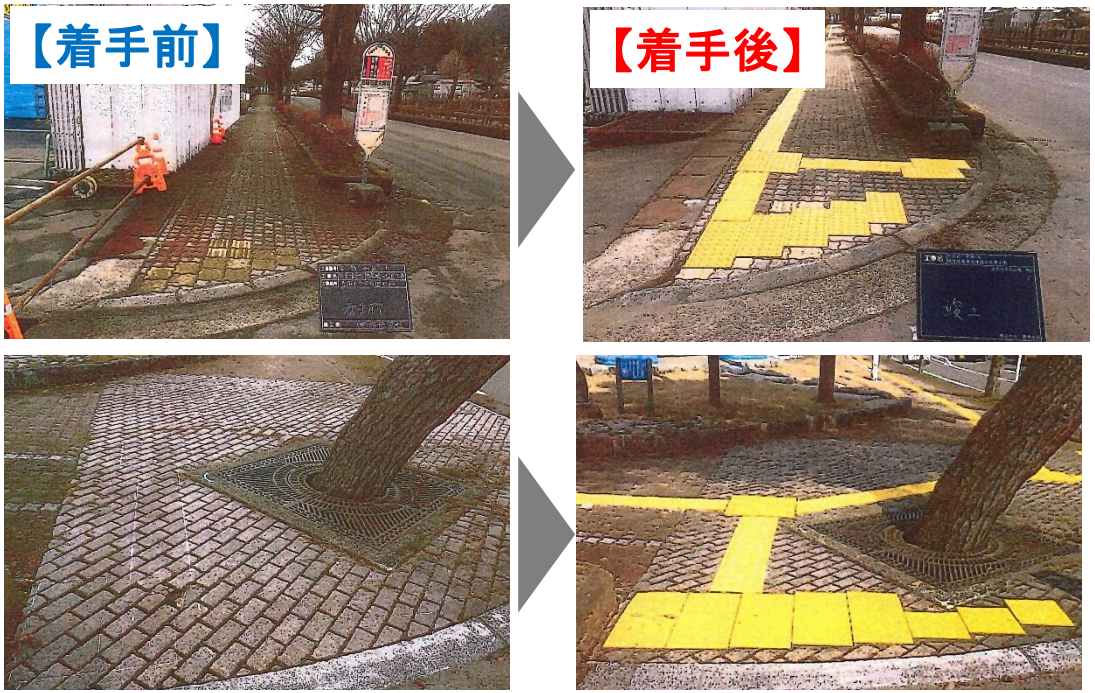
06　バリアフリー点字誘導ブロック

目的・効果：栃尾地域交流拠点施設等への歩行空間において、バリアフリー化を図るため、歩道部に点字誘導ブロックを設置する。

事業の内容：Ｌ＝340.9m（施工延長）

工期：Ｒ５　【完了】





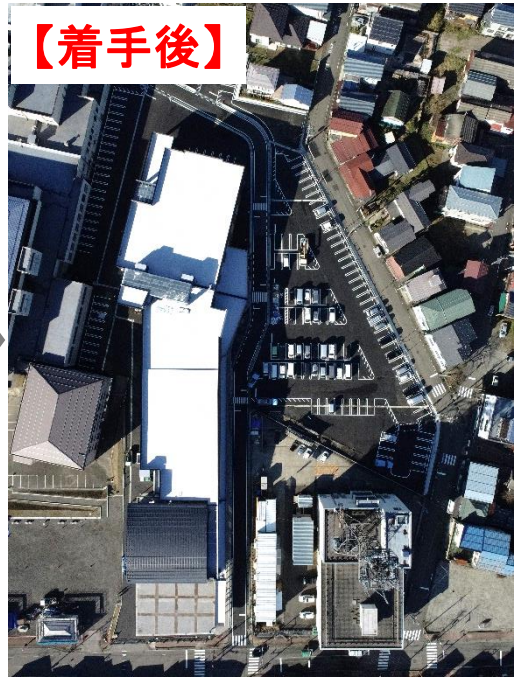
事業の内容：基幹事業

07　栃尾地域交流拠点施設

目的・効果：栃尾文化センター、栃尾市民会館の機能を合築し、施設貸館、諸会議室、ホール、交流ルーム等を含む地域交流センターとして整備する。施設利用者のための駐車場を整備する。

事業の内容：A＝3,289㎡

工期：Ｒ１～３　【完了】



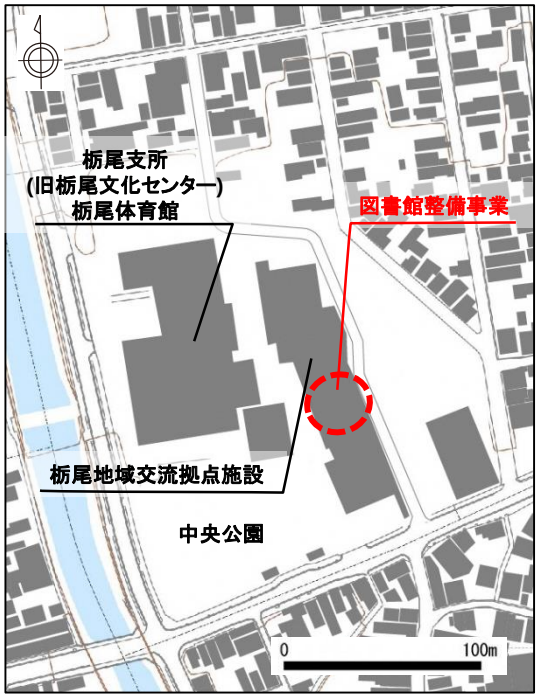
事業の内容：提案事業

08　公立図書館整備事業

目的・効果：栃尾地域交流拠点施設の2階に地域の情報収集・情報発信の拠点として公立図書館を整備し、地域住民や来街者の交流・活動機会の拡大を図る。

事業の内容：栃尾地域交流拠点施設内　A＝785㎡

工期：Ｒ１～３　　【完了】



図書館
整備後の
様子

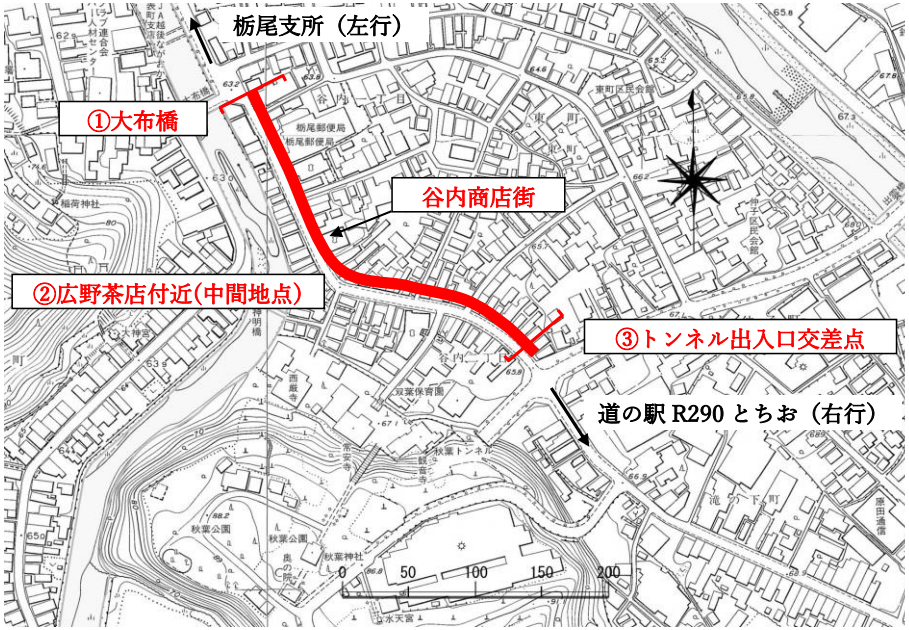
事業の内容：提案事業

09　事業効果分析調査

目的・効果：都市再生整備事業の事後評価を行い、今後のまちづくりの検討を行うため、谷内商店街の歩行者通行量調査を実施する。

事業の内容：歩行者数調査

工期：Ｒ４～５　【完了】



谷内商店街の歩行者通行量調査の様子

事業の内容：提案事業

10　栃尾中心部にぎわい創出活動

目的・効果：地域交流拠点施設活用の先行社会実験として、近接する商店街での空き店舗の試験的活用や商店街のにぎわい再生戦略を検討する。
※中央公園におけるイベント実施、空き家改装、チャレンジショップ実施など。

事業の内容：空き家活用事業補助金、にぎわい創出事業補助金

工期：Ｒ２～５　【完了】

■にぎわい創出事業

■空き家活用事業

質　疑

３．評価結果の内容について

（１）成果の達成度

成果の達成度

■計画の成果目標

	項目	従前値 (H30)	目標値 (R05末)	評価値 (R05末)	目標達成度
1	地域交流拠点施設の年間利用者数	109,837 人/年	110,000 人/年	**192,306 人/年**	○
2	整備計画区域内における空き家の件数	36件	36件	**43件**	×
3	整備計画区域内におけるイベント参加者数	42,597 人/年	47,000 人/年	**75,574 人/年**	○
4	谷内商店街の歩行者数	1,608 人/2日	1,620 人/2日	**1,721 人/2日**	○

目標達成度の凡例：○ 評価値が目標値を上回った場合
△ 目標達成はしていないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合
× 目標値に達成しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合
－ 現段階では達成度が評価できない場合

成果の達成度

指標１　地域交流拠点施設の年間利用者数

達成度〇

従前値（H30）	→	目標値（R05）	＜	評価値（R05）
109,837人/年		110,000人/年		192,306人/年

〇令和５年度地域交流拠点施設の年間利用者数集計結果

令和5年度
栃尾地域交流拠点施設「トチオーレ」
入館者数

	入館者		比較	【平日9:00～17:00以外】	
	R5年度	R4年度		申込み件数	問合せ件数
4月	20,544	0	20,544	13	9
5月	18,548	35,785	−17,237	18	3
6月	20,258	18,133	2,125	18	4
7月	15,743	16,174	−431	12	2
8月	20,103	16,758	3,345	6	2
9月	14,268	16,383	−2,115	16	2
10月	16,816	20,569	−3,753	7	0
11月	18,001	17,950	51	4	2
12月	12,181	12,372	−191	7	0
1月	11,317	11,787	−470	2	0
2月	10,373	11,822	−1,449	16	3
3月	14,154	13,497	657	1	0
計	192,306	191,230	1,076	120	27

出典：
栃尾支所
地域振興課調査

成果の達成度

指標２　整備計画区域内における空き家の件数

達成度×

従前値（H30）		目標値（R05）		評価値（R05）
36件	➡	36件	＜	43件

○令和５年度空き家調査結果

栃尾地区都市再生整備計画区域　空家調査結果

■実 施 日：令和５年１１月２１日（火）
■目　　的：都市再生整備計画の指標（空家件数）評価の材料とするため
　　指標目標「Ｈ３０年度３６件」→「Ｒ５年度３６件」（現状維持）
■実施方法：
・当該地区における上水道の閉栓情報（令和５年９月21日現在 47件）に基づき、空き屋の戸建て住居かどうか現地踏査を行った。
・アパート等の賃貸住宅（入退去が繰り返される）や更地、倉庫・作業所等は、「空き家」の件数に含めない。
・戸建て住居と思われる場合は、現場の状況から以下の４つの区分に分類した。

A…明らかに物件自体は何らかの使用がされている。日常的または定期的な手入れ・管理されている。
B…ある程度の管理（使用）がされている（周辺の草刈りや冬囲い、雪下ろしのための梯子設置など）。
C…日常的または定期的な管理の実態が確認できない。
D…明らかに放置され、老朽化が激しい。

■調査対象物件所在地一覧・位置図及び調査結果
別紙のとおり

集計結果

現況区分	件　数
A	１２
B	２１
C	７
D	２
売物件	１
駐車場・車庫	０
更　地	２
倉　庫	２
計	４７

空き家合計：43件

出典：水道栓調査及び現地調査

成果の達成度

指標３　整備計画区域内におけるイベント参加者数

達成度〇

従前値（H30）	→	目標値（R05）	＜	評価値（R05）
42,597人/年		47,000人/年		75,574人/年

〇令和５年度イベント参加者数調査結果

イベント名	所在地	人数
二十四日市	長岡市金町	1,840
てまりまつり	長岡市谷内2丁目	767
うま市	長岡市谷内通り	6,000
秋葉の火祭り	長岡市谷内2丁目	100
とちお祭	長岡市谷内ほか	6,500
とちお祭大花火大会	長岡市金町ほか	12,000
諏訪神社春季大祭	長岡市谷内2丁目	6,000
にぎわいマルシェ	長岡市谷内2丁目	3,050
にぎわい感謝祭	長岡市谷内2丁目	1,610
とうきび観音まつり	長岡市谷内2丁目	250
トチオノアカリ	長岡市谷内2丁目ほか	10,000
	計画区域内参加者数合計	48,117

月	イベント名	人数
４月	開館１周年記念イベント「ハンドメイドフェス」１日目	4,826
	開館１周年記念イベント「ハンドメイドフェス」２日目	3,191
	計	8,017
５月	栃尾文化協会作品展、てまりまつり、日本鶏展示会	1,436
	とち音むすびフェス１日目	781
	とち音むすびフェス２日目	3,236
	計	5,453
６月	おとにわ音楽サークル ピアノの集い	789
	計	789
８月	トチオーレ納涼祭	1,079
	痛車イベント	821
	とちお祭１日目（トチオンガーショーなど）	2,300
	とちお祭２日目（芸能祭）、栃尾謙信公祭	2,095
	計	6,295
９月	栃尾ノスタルジックカーミーティング＆仮装コスプレショー	2,511
	計	2,511
10月	越後長岡InAcappella（アカペラコンサート）	936
	トチオーレＤＥハロウィン はじめてのeスポーツ	1,949
	計	2,885
１月	トチオーレDEハッピーフェスタ	1,507
	計	1,507
合計		27,457

48,117人 ＋ 27,457人 ＝ 75,574人

出典：栃尾支所地域振興課調査

成果の達成度

指標４　谷内商店街の歩行者数

達成度〇

従前値（H30）	目標値（R05）	評価値（R05）
1,608人/2日	1,620人/2日	1,721人/2日

〇谷内商店街歩行者数の集計

〈評価値〉

従前値の算出方法と同様の方法で調評価値を算出。令和４～５年度の２か年の土曜日と平日を合わせた２日間の合計歩行者の平均値を評価値とした。

●評価値の算出根拠

	土曜日		平日		合計
年度	日付	歩行者人数	日付	歩行者人数	
R4	9月17日	865	7月20日(水)	877	1,742
R5	9月16日	~~3,163~~	7月24日(月)	835	835
平均		865		856	1,721

※R5の９月１６日（土）はイベント実施のため参考数値

出典：長岡市地域振興戦略部調査

＜大布橋＞

	土曜日		平日	
年度	日付	歩行者人数	日付	歩行者人数
R4	9月17日	148	7月20日(水)	173
R5	9月16日	566	7月24日(月)	147

＜お休み処＞

	土曜日		平日	
年度	日付	歩行者人数	日付	歩行者人数
R4	9月17日	254	7月20日(水)	360
R5	9月16日	1287	7月24日(月)	277

＜秋葉トンネル①（谷内通り）＞

	土曜日		平日	
年度	日付	歩行者人数	日付	歩行者人数
R4	9月17日	400	7月20日(水)	292
R5	9月16日	1174	7月24日(月)	288

＜秋葉トンネル②（出雲通り）＞

	土曜日		平日	
年度	日付	歩行者人数	日付	歩行者人数
R4	9月17日	63	7月20日(水)	52
R5	9月16日	136	7月24日(月)	123

＜合計＞

R4計	9月17日	865	7月20日(水)	877
R5計	9月16日	3163	7月24日(月)	835

目標指標以外の成果の達成度

■その他効果１：長岡市政だより

・令和４年５月に地域交流拠点施設「トチオーレ」が開館。大型連休にオープニングイベントを開催。
・長岡市政だよりなど各メディアでPR。

1 展示や販売に利用できるラウンジ 2 屋木通りをイメージした外観 3 隣接する公園と一体的に利用できる屋根付き広場 4 220の可動席を備えた大ホール

栃尾に新たな交流の拠点

5/1日 トチオーレ開館

栃尾地域交流拠点施設
☎89・8611
所在地＝中央公園１番67号
開館時間＝午前９時～午後９時30分（日曜・祝休日は午後７時まで。月曜休館）

栃尾地域に、新たな交流拠点施設「トチオーレ」がいよいよオープンします。栃尾市民会館と栃尾文化センターの機能を集約。「多世代交流と憩いの場」、「市民活動と学びの場」として、地域に新たな活力を生み出します。
問栃尾支所地域振興課☎52・5815

大型連休は、オープニングイベントへ　問栃尾地域交流拠点施設

5月1日㊐ ▶オープニングセレモニー…午前10時～10時40分▶オープニングフェスタ…午前10時50分～午後３時30分 問トチオンガーセブンショー、「NGT48」ミニライブなどのステージイベント、栃尾地域の市民活動団体などの作品展示（５日まで）、栃尾てまりの販売・展示（５日まで）
2日㊊ 臨時開館
3日㊋ ▶栃尾地域二十歳のつどい…午後０時30分～２時30分▶ライブ＆ビアガーデン…午後５時～８時 問栃尾の地酒、ワインに合う料理の飲食ブース、「ひなた」「Rarvery」の音楽ライブ▶トチオノアカリ「希望の光」IN CHUO PARK…午後５時～８時30分（５日まで）
4日㊌ ▶八千代会白人一首競賀・かるた体験…午後１時～３時30分▶帝京長岡高校吹奏楽部＆OBOG演奏会…午後１時30分～４時
5日㊍ ▶プラレール体験…午前10時～正午、午後１時30分～３時 問４月７日㈭～28日㈭に栃尾支所市民生活課☎52・5835へ▶親子で料理教室…午前10時～午後１時 問とちおコミュニティセンター☎89・7305 ※他にも、長岡おもちゃ病院、山古志のアルパカとの触れ合い、手品ショー、工作教室など、子ども向けのイベントがあります
7日㊏ ▶ハンドメイドフェスinとちお（８日も）…午前10時～午後４時 問ハンドメイド販売、工作体験▶防犯交通安心安全フェア…午前10時～午後３時 問県警音楽隊の演奏など▶男の料理教室…午後４時～７時 問とちおコミュニティセンター
8日㊐ ▶米百俵号ミニ…午前10時～午後４時▶野外ライブ…午前10時～午後３時 出演＝栃尾地域の団体
※新型コロナウイルスの影響で中止・変更する場合があります。施設やイベントの詳細は市ホームページで

※問・問などの略字の見方は19ページへ

出典：市政だより令和４年４月号

「トチオーレ」オープニングセレモニー

オープニングセレモニーでの園児によるバルーンリリース

キッズコーナーや学習室のある図書館

320人を収容できる大ホール

にぎわいの拠点へ

トチオーレ開館!

問栃尾支所地域振興課☎89・8611

５月１日、栃尾地域に新たな交流拠点施設「トチオーレ」が開館しました。８日間にわたって開催したオープニングイベントには約17,800人が訪れ、大いににぎわいました。
「多世代交流と憩いの場」、「市民活動と学びの場」として、地域に新たな活力とにぎわいを生み出す施設に育てていきます。

栃尾市民会館から活動の場を移し、きれいな大ホールで和気あいあいと練習しています。11月にはこの場所で定期演奏会も開催します。誰もが使いやすく、気軽に集まれる施設になってほしいです。

栃尾混声合唱団
代表 大崎 稔 さん

出典：市政だより令和４年６月号

目標指標以外の成果の達成度

■その他効果２：新聞記事（トチオーレに対する地元の期待）

・「トチオーレ」が開館した際の新聞記事。
・施設整備を機に、多くの来訪を期待する声や地域の活性化を期待する声が挙げられている。
・地元商店街が連携して活性化を期待するのぼり旗を作成し掲揚。
・トチオーレとその周辺で様々なイベントが開催され、多くの来訪・参加がある。

掲載日・出版		新聞記事概要
1	2022.5.3 新潟日報	○トチオーレ始動、地域の期待の高まり 5/1にトチオーレが開館し、オープニングセレモニーを開催。園児の合唱、十院団体の作品展やコンサートなどのイベント。「トチオーレを中心に、集まる機会が増えそうで楽しみ。市内外からも多くの人に来て欲しい」との住民の声。
2	2022.5.12 長岡新聞	○人と人の交流拠点、トチオーレオープン 地域住民の声：建物（施設）に入り、木のぬくもり、栃尾の良さ、空間のすばらしさを感じた。私は詩のサークルに所属しており、早速18日にここを利用することになっている。どんどん皆さんが利用して栃尾の活性化に繋がればよいと思う。
3	2022.8.19 長岡新聞	○トチオーレ啓発のぼり旗を作成 トチオーレを盛り上げようと、市街地の６商店会が連携して「トチオーレ啓発のぼり旗」を作成。当面市街地に掲揚予定。トチオーレがオープンした機会に市内外県外から大勢の人が栃尾を訪れ、商店街に寄ってもらいまちの活性化になればと、栃尾商工会が意気込み。

目標指標以外の成果の達成度

■その他効果２:新聞記事（トチオーレ周辺で開催のイベント）

掲載日・出版		新聞記事概要
4	2022.5.17 長岡新聞	○男の料理教室を企画 とちおコミュニティセンターの生涯学習・スポーツ部会が栃尾地域交流拠点施設（トチオーレ）のキッチンスタジオを使用して「男の料理教室」を企画。定員８人に対してキャンセル待ちが出るほどの応募あり。
5	2022.10.18 長岡新聞	○秋あじまつり開催 トチオーレ（中央公園）のオープニングイベント第２弾として「秋あじまつり」を開催。市内15店のあぶらげ店がが集合して食べ比べるイベントなど、天候にも恵まれ大勢の来客でにぎわった。５月のオープン後、このイベント時には既に来館者が10万人を突破。
6	2024.4.4 新潟日報	○eスポーツベント開催 eスポーツの格闘ゲームの大会をトチオーレで開催、競技者募集32人に対し３倍の申し込み。当日は県内外から約500人が観覧に訪れる。 来訪者の声：こういうイベントがないと栃尾に来ないので、地域を知る良いきっかけになった（新潟市西蒲区、高校２年生）。
7	2024.5.4 新潟日報	○ハンドメイドフェスinとちお 手作りの木工品やアクセサリーなどの展示販売会を栃尾観光協会などが開催、県内外から66の工房が集合。買い物や製作体験を楽しむ親子連れらでにぎわう。
8	2024.8.31 新潟日報	○トチオノアカリ盛り上げ企画 谷内商店街周辺の市街地で毎年開催されるイベント「トチオノアカリ」を盛り上げるアイディアを地元中学生が企画。トチオーレと谷内通りの間をつなぐ道をライトアップする案を採用。

目標指標以外の成果の達成度

■その他効果３：民間からの地域活性化の動き

トチオノアカリ協議会の活動（設立：平成28年６月、構成員数：20人）

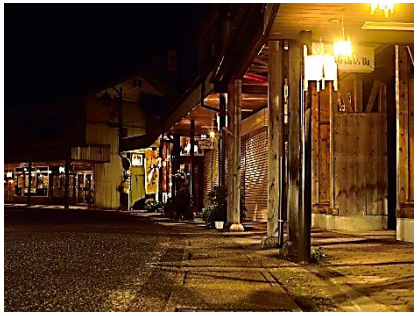
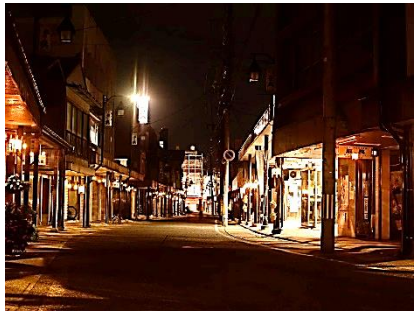
【活動テーマ】
市民活動団体相互が連携し、イベント等を通して秋葉神社・雁木通りをはじめとした地域資源の発信と再認識を行い、交流人口の拡大と地域の活性化を図る。

【団体発足の経緯と活動内容】
平成27年度ながおか・若者・しごと機構が実施した「ながおか仕事創造アイデアコンテスト」のいいね！アイデア部門で、刈谷田中学校の生徒(当時)の「とちお夜のランプまつり」が最優秀賞を受賞したことをきっかけに、そのイベントを実現させるべく発足した。

▲秋葉神社（トチオノアカリ）

協議会は灯りをテーマにしたイベントを計画していた**当時の栃尾青年会議所、地域活性化委員会、とちラボの3団体**と、**にぎわい委員会のメンバー**で構成され、平成28年度に初めて秋葉公園ライトアップ、とちお夜のランプまつり、秋葉百八風鈴灯、秋葉門前ナイトマルシェの同時開催を実現した。

【活動履歴】
〇トチオノアカリ開催　平成28年9月（以後毎年開催）
・令和6年度からは商店街の空き店舗の活用にも挑戦
〇地域の学校の閉校記念イベントへ参画
・平成29年11月　ナカノマタノアカリ開催
・令和 6年10月　シモシオノアカリ開催
〇その他
・栃尾地域交流拠点施設で行われるイベントに積極的に参加するなど、**本計画の事業や地域の活性化に貢献**



▲谷内商店街（トチオノアカリ）

３．評価結果の内容について

（2）事業の効果発現要因の整理

事業の効果発現要因の整理

■長岡市栃尾地区都市再生整備計画

	要素事業	指標1 地域交流拠点施設の年間利用者数	指標2 空き家の件数	指標3 イベント参加者数	指標4 谷内商店街の歩行者数
基幹事業	01市道栃尾金町中央公園線	◎		○	
	02中央公園再整備	○	○	◎	
	03交流広場	○	○	◎	
	04市民会館跡地駐車場	◎		○	
	05情報案内誘導板	○		○	◎
	06バリアフリー点字誘導ブロック	◎	○		
	07栃尾地域交流拠点施設	◎	○	○	○
提案事業	08公立図書館整備事業	◎	○		
	09事業効果分析調査	○			◎
	10栃尾中心部にぎわい創出活動	◎	◎	◎	◎

※供用開始後、関連する指標の効果発現に結びつくもの

凡例：◎直接的に貢献　○間接的に貢献

審　　議
（意見聴取①）

４．今後の整備方針について

本計画により達成されたことと、残された課題

事業前の課題	達成されたこと（効果）／残された課題	効果持続方策 改善方策	今後予定 している事業
○人口密度を確保し、コンパクトで持続可能な都市への再編 ○中心部に位置する公共施設の老朽化や耐震性の不足 ○空き家・空き店舗等の既存ストックを活用した活動・交流の促進	【達成されたこと】 ◆地域の中心部にある公共施設の建替え・再編・案内板整備などが進み、活性化への基盤整備が進む。 ◆交流施設や公園・広場を活用したイベントが多く開催され、多数の参加者で賑わう。 ◆バリアフリー点字誘導ブロックの整備により、安全な歩行空間を確保。 ◆中心商店街の歩行者が増加したことは、上記の事業の効果が発現したものと考えられる。 【残された課題】 ◆本計画による事業は全て完了し、各処で整備効果が発現しているが、成果目標に掲げていた空き家件数の維持が未達成であった。	◆地域交流拠点施設を拠点としたイベント開催の継続による交流人口の維持拡大 ◆栃尾地域全体で回遊性を高める取り組みを実施	◆市民及び拠点施設利用者が主体となってイベントや取組みを実施 ◆栃尾地域に関する情報発信 ◆各施設間で連携したイベント・取組の実施 ◆上記取組による地域の魅力発信

審　　議
（意見聴取②）

ご審議ありがとうございました。